

輸入する半導体製造用HFCを使用される事業者向け

1. はじめに 輸入に必要な帳票類の様式について

原料として使用される特定物質等の使用用途証明書（〔別紙様式第2〕）

- ・〔別紙様式第2〕には、以下の2種類があります

①残ガスを破壊する等で、輸出しない場合に使用する様式

②残ガスごとポンペを製造事業者へ返却（残ガスを輸出）する場合に使用する様式

※輸入事業者とご相談の上、契約条件にあった**〔別紙様式第2〕**を提出してください。

ただし、記載内容に要保秘の事項が含まれる場合、事前に輸入事業者から経済産業省に連絡の上、直接経済産業省へ提出いただくことも可能です

2. 申請手続き

〔別紙様式第2〕の記載について（1）

1. 〔別紙様式第2〕について

輸入事業者から入手、または下記よりダウンロード

オゾン層保護等推進室HP

https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/ozone/law_ozone_scm.html

2. 〔別紙様式第2〕の確認

「表紙」及び「別紙1」「別紙2」のシートが揃っていることを確認してください

3. 申請内容の記載

「別紙1, 2」シートの**オレンジ色つきセル**に、申請者情報および使用に係る設備・場所等を記入例に従い、記載
※グレー色つきセルは自動で計算されるため入力不要

オゾン法に基づく特定物質等の原料使用の証明書（別紙様式第2の別紙）（1/2）			
オレンジ	の部分は、テキスト入力してください。		
みどり	の部分は、ドロップダウンリストから選択してください。 なお、選択肢に該当するものが無い場合は、任意の内容を記入いただくことも可能です。		
グレー	の部分は記入不要です（「オレンジ」もしくは「みどり」で記入・選択いただいた内容から、自動表示されます。） ただし、内容を修正いただくことも可能です。		
基本情報を記入してください。			
本項目を入力いただくと、別紙様式第2の表紙に反映されます。 また、別紙様式第2の別紙の記載項目「1 原料として使用する（した）者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名」に対応しています。			
1. 届出日を記入してください。（例：2020年4月12日） 年 月 日			
2. 原料として使用する（した）者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名を記入してください。			
氏名又は名称	経産化学株式会社		
法人にあっては、代表者の役職	代表取締役社長		
法人にあっては、代表者の氏名	経産 太郎		
郵便番号	111-1111		
住所	東京都千代田区霞が関1丁目3-1		
法人番号	1234567891011		
3. 本届出内容に関する連絡先担当者の情報を記入してください。			
連絡先担当者の部署名	化学物質管理課		
担当者氏名	産業 二郎		
連絡先電話番号	03-1234-5678		
使用に係る設備、貯蔵の場所、構造等についての情報を記入してください。			
別紙様式第2の別紙の記載項目「2 使用に係る設備及び貯蔵の場所」及び「3 使用に係る設備機能及び構造」に対応しています。			
4. 使用に係る設備及び貯蔵の場所、構造を記入してください。 ※同じ設備が異なる複数の事業所にある場合は、「設備・貯蔵の場所」及び「住所」はひとつの記入欄に併記いただいて結構です。 ※設備・構造について、別紙1に記載出来ない場合は別添シート（設備機能及び構造）に記入してください。			
構造番号	設備・構造の図	設備・貯蔵の場所	住所
表紙 別紙1 別紙2 別添資料 設備機能および構造			

2. 申請手続き

〔別紙様式第2〕の記載について（2）

- 4. 「別紙2」シートの**オレンジ色つきセル**に、記入例に従い入荷年月日、使用年月日、入荷数量を入力
- 5. **みどり色つきセル**は、プルダウンリストから選択（該当がない場合は手入力も可能）
- 6. **グレー色つきセル**は、自動計算により表示されますが、内容に誤りがないことを必ず確認してください

オゾン法に基づく特定物質等の原料使用の証明書（別紙様式第2の別紙）（2/2）

オレンジ

のセルは、テキスト入力してください。

みどり

のセルは、プルダウンリストから選択してください。
なお、選択後に該当するものがない場合は、任意の内容を入力いただくことも可能です。

グレー

のセルは記入不要です（「おあんて」もしくは「みどり」で記入・選択いただいた内容から、自動表示されます。）
ただし、内容を確認いただくことも可能です。

特定物質等の数値の記入方法について記入してください。

別紙様式第2の別紙の以下記載項目に準拠して記入してください。

4 使用した（する）特定物質等の種類及び使用した（する）年月日

5 使用した（する）特定物質等の入荷年月日、入荷数量及び入荷元

6 使用に係る反応生成物の種類ごとの数量及びその化学反応式

7 使用に係る反応の収率及び未反応の特定物質等がある場合は除害装置等により当該特定物質等を除去した除害率

8 原料として使用した（する）特定物質等の数量及び未反応の特定物質等についてはその数量

※1 別紙様式第2の別紙の以下記載項目に準拠して記入してください。

4 使用する特定物質等の種類及び使用予定年月

5 使用する特定物質等の入荷予定年月、入荷数量及び入荷元

6 使用に係る反応生成物の種類ごとの数量及びその化学反応式

7 使用に係る反応の収率

8 原料として使用した特定物質等の数量

* 入荷数量が20kg以下の場合は半量を記入してください。

設備番号	装置名	特定物質等の種類 (選択)	特定物質等の種類 (選択)	記入			反応式 (選択、または記入)	数量										数式を計算した場合は、必須項目				自動表示								
				記入				入荷数量(kg)	残ガス		供給量(kg)	反応の収率(%)	生成量(kg)								未反応特定物質等の除害率(%)	除去された大気放散される量(kg)		原料として使用する特定物質等の数量(kg)						
				記入					割合(%)	量(kg)			生成量(kg)										有害(kg)	CO ₂ (kg)	有害(kg)	CO ₂ (kg)				
				開始	～	終了							生成物	数量(kg)	生成物	数量(kg)	生成物	数量(kg)	生成物	数量(kg)	生成物	数量(kg)								
記入例	1. 装置名	HFC32	HFC32	2021/1/1	～	2021/1/1	6CH ₂ F ₂ +3O ₂ +Si ₃ N ₄ →3SiF ₄ +2HCN+2H ₂ O+4CO ₂	100	67,500	10.0%	10	90	94%	SiF ₄	84.6	HCN	14.6	NH ₃	9.2	CO	30.4	H ₂ O	9.8	98.0%	0	0	100	67,500		
記入例	2. 装置名	HFC23	HFC23	2021/1/1	～	2021/1/1	2CHF ₃ +SiO ₂ +O ₂ →2CO ₂ +SiF ₄ +2HF	100	1,480,000	10.0%	10	90	60%	CO ₂	33.9	SiF ₄	40.1	HF	15.4	-	-	-	-	98.0%	1	14,800	99	1,465,200		
1					～																									
2					～																									
3					～																									
4					～																									
5					～																									

- （記入／提出用簡易チェックリスト）
- 「報告内容は暦年（1月～12月）となっていますか。」
 - 「入荷年月日及び使用年月日は、正しく入力されていますか？」
 - 「入荷数量」は必須記入項目です。正しく入力されていますか？」
 - 「残ガス」の割合は必須記入項目です。適正な値が選択または入力されていますか？」
 - 「未反応特定物質の除害率(%)」は必須記入項目です。正しく選択されていますか？（注）除害装置の除害性能（IPCCガイドライン規定）に除害装置設置率を乗じた割合を記入

3. 提出方法

〔別紙様式第2〕の提出

〔**別紙様式第2**〕の記載事項をすべて確認後、電子媒体（Excel）で輸入事業者に提出してください

※ただし、記載内容に要保秘の事項が含まれる場合は、事前に輸入事業者から経済産業省に連絡の上、直接経済産業省へ提出いただくことも可能です